

第5回 環境コモンズフォーラム

# コモンプール資源 ハスカップの新たな 共有と保全を考える



参加無料

勇払原野のハスカップ摘みは、道央圏を含む地域住民みんなが自由にアクセスできる夏の風物詩として今も息づいています。このフィールドは、国内唯一のハスカップ群生地の一部であり、かつ、慣習として、世界各地で行われている土地の共有のしくみ「コモンズ」のように地域住民によって利用されてきました。

しかし、コモンズ的に利用されるエリアが小さく限定されるようになってきた一方で、ハスカップが自生する原野にはまだ利用のしくみやルールが整っているわけではありません。今回のフォーラムではこのハスカップの原野を「コモンプール資源」としてとらえ直し、持続できる利用と保全を考えます。



開催日時 2015年6月27日[土] 13:30~16:00

開催場所 苫小牧市サンガーデン 展示実習室  
苫小牧市末広町3丁目1-15

## フォーラム次第

### 1. 挨拶

コモンズ研究会座長  
北海道大学公共政策大学院 特任教授  
小磯 修二氏

### 2. 基調提言

自然資源の共有をめぐる  
知恵と苦悩

東京大学大学院農学生命科学研究科附属  
富士演習林 助教  
齋藤 暖生氏

ハスカップを過去から  
未来に「つなぐ」ために

苫小牧市美術博物館 主任学芸員  
小玉 愛子氏

### 3. 報告

ハスカップ・サンクチュアリの  
現況について

NPO 法人苫東環境コモンズ 事務局長  
草苅 健氏

### 4. 質疑応答

主催 コモンズ研究会（一般財団法人 北海道開発協会）  
NPO 法人苫東環境コモンズ

後援 苫小牧市美術博物館  
株式会社 苫東

